

認定施設認定委員会

委員長：亀井 譲

担当理事：朝戸 裕貴

委員：稲川 喜一、今井 啓介、上村 哲司、岡崎 睦、奥本 隆行
梶川 明義、門田 英輝、木村 中、桑原 理充、中岡 啓喜
橋川 和信、林 明照、水野 博司、四ツ柳高敏

開催年月日：①2020年5月9日：2020年度専門研修プログラム審査会

②2021年2月13日：2020年度認定施設認定審査会

主な議題：1. 認定施設および教育関連施設の更新認定と新規認定審査
2. 研修プログラムの新規・更新申請審査
3. 専攻医募集に関する学会内での対応

活動の概要：

1. 認定施設、教育関連施設年次報告書による審査
認定施設 351 件、教育関連施設 172 件に対して提出された年次報告の確認を行うとともに施設基準が満たされているかの確認がされた。
未提出や再提出依頼などは事務局から行い、確認された場合委員会で再確認を行う
2. 認定施設、教育関連施設、教育関連施設美容外科の新規申請の審査
施設区分変更申請 1 件、新規申請 13 件を確認した。
書類上特に問題ないものとして 2021 年 4 月以降旧制度の認定施設と同等の扱いとすることになった。
また、2020 年 4 月 1 日以降の研修歴も各種研修歴の算定の際にカウントが可能とするとされた。
3. 2021 年開始の新専門医制度における研修プログラムおよび基幹施設・連携施設の構成について、学会内の一次審査を上記日程で行った。
既に 2020 年度のプログラムを提出していた 88 施設に加え、新規申請の 10 施設を加えた 98 施設のうち、97 施設のプログラムを承認した。
3. 専攻医募集に関して
次年度の研修プログラムの専攻医に関する定員についての報告・審議が行われた。
専門医機構より 2 月 12 日開催の会議にて専攻医のシーリングについては本年度と同様の対応をとることを決定したことが報告された。
東京・大阪については定員の枠を変えず、本年同様連携枠についての希望調査を行うことを決定した。
その他地域については充足率計算を用い、委員会提案数を決定し、研修プログラムの更新依頼を送付することになった。